

2年図書委員
古家理恵子 数森祥悟
坂下 遼太郎 柳原聖生
宮垣 真
虫の声

一学期貸出図書
2320冊

金曜のバカ (著 越谷オサム)
図書委員
お薦め本

2学期が始まりました!

豊高祭を終え、いつもの生活に戻ってきました。皆さんは、切り替えができていますか? まだ疲れが残っている人もいます。思っている以上に、心をリフレッシュさせてくれると思います。読書時間がないという人は、自分に合いそうな本を探してみるだけでも良い気分転換になると思います。是非昼休みに図書館の本を手にとって読んで下さい。新刊もたくさん入っております。虫の声も読書!

今月の花

鬼灯。

花ことば<いっわり>
平安の昔から、女の子たちの玩具であった。西洋では、妖精たちがランパの代わりにともすといわれている。赤くかわいらしい実をつける。
私もちょうど、頃中の種を植え、ふくらませています。



貸出数ランキング

1. 君の臓腑をたべたい
2. 聲の形
3. ストロベリーライフ
4. 産後器官
5. 愚者のエンドロール
6. オー! ファーザー
7. てんび
8. ふしぎな図書館
9. ふたりの距離の概算
10. フラダン

クラス貸出ランキング

- | | |
|----|-------|
| 1位 | 3-1 H |
| 2位 | 2-4 H |
| 3位 | 2-1 H |

個人
1位 田上君 (3-1)
2位 古家さん (2-1)
3位 古谷君 (2-4)

運命は加速する。たまたま家を出た引き籠りの目止まったのは、自転車に乗った女子高生のスカートから覗く男のロマンだった。次の日、溢れ出る保護欲を抑えきれなくな。た引き籠もりは、女子高生をストーキングするが、あえなく一本背負いで投げ倒される。かくして、女子高生と引き籠もりの激しい戦いが始まる。

読書感想画募集

本を読んで、少しでも「楽しい」「等」「いいね」と感じたことや印象をもとに表現した絵の予定です。
校内メカ、12月5日 詳しくは龍村で!

9月1日...防災の日

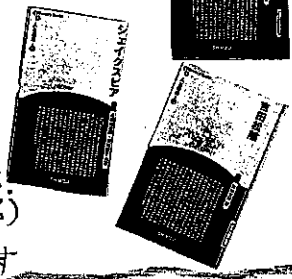
天災は忘れた頃にやってくる。
自分の命は自分で守る。

新着図書

「人と思想」シリーズ

歴史を創った偉人達の思想をひもといっていく。彼らはどんな時代に生き何を思ったのか。

- ① シェイクスピア
- ② ニーチェ
- ③ 内村鑑三
- ④ ナイトンゲル
- ⑤ 吉田松陰、他 (清水書院)



◎新書サイズです

⑥ よるのばけもの (佐野 由る)



夜になると、不気味な化け物に変身してしまう。あっちこち安達。夜に訪れた学校でクラスメイトの矢野と出会。てしま...

⑦ 人魚の眠る家 (東野圭吾)

人として、家族として、母として、父にが来て、どのように決断するのか。狂ってでも守らなければならぬものが、ここにある。

裏面もあります

わがさけど

受験生
全力を出し切った学校祭を終え、センタリ試験の説明会も終わり、就職試験が始まりました。三年生は目前に試験が迫り、勉強に拍車がかかっています。今日は陸上の桐生選手が、悲願の九秒台を達成し、強固たる意地を見せた。満面の笑顔をとも印象的でした。努力のこぼれを、もう一歩進みます。またウサイン・ボルト選手は、京都の地で「速く走るには練習するしかない」とインタビューに答えておられました。受験生も同じで「模試結果が良かった、悪かった」と言っても勉強するしかないのです。私は自分には見えな心の中のライバル(Aさん)を秘かに持ち、勉強している(Aさん)の後姿をチラッと見ることも(ストーカーでなく)目標を成し得る一歩のつたとお思います。

心とライバルを

人の役に立つ仕事

◎今日の演劇で印象に残ったことは2つあります。
1つ目は、将来の夢についてです。今まで私は主人公と同様に、自分が単に興味のあふること、そして楽しいこと、好きなことを夢にし、仕事にするものだと思っていました。しかし、その考えは少し間違っているのだということが分かりました。ただやりたい、という気持ちだけでなく、それをする中で他の人を喜ばせたい、という思いがないと続かないのだということです。だから私は、将来の道路を選択するにあたり、どのように人の役に立つかを重視して決定していきたいと思いました。
2つ目は、ガネーシャの課題についてです。ガネーシャは主人公に課題を与えていましたが、その1つはとても簡単なものばかりでした。夢を叶えるには、身近なことや、当たり前だと思えることを一生懸命、地道にやるということが大切なのだということが分かりました。
(3年 Mさん)

第2弾

3弾はありませんが、見えないうつかりが出ています。

親への感謝

◎今回の演劇を見て、感じたのは、自分は主人公に比べ、本当に恵まれているということです。主人公は親に夢を反対され、それに対する努力まで否定されているが、自分の親は夢に賛成してく

くれるし、全面的にサポートもしてくれている。しかし、助けてもらえるからこそ、自分の夢を改めて熱く語る機会がなく感謝することもできない。それではいけないのだと感じました。(3年 Y君)

芸術鑑賞の感想文を紹介します

夢をかなえるゾウ

覚えておきたい言葉

「あきらめなさい」

◎1つ1つのセリフが心にささるお話しでした。人間はどうでもいふには気をつかうのに、自分に身近な人にぞんざいになっちゃうという言葉もきいて、自分をふり返ってみて悲しくなりました。

「自分だけはあきらめたらあかん」は一任かほえておきたいです。また、自分が自分のめざしたい将来をめざすことができ、それを親も先生も周りの人も応援してくれる。今の環境は本当に幸いで、感謝すべきことだと改めて思いました。

(3年 Kさん)

逆境の中こそ人は成長できる

◎夢をかなえるゾウの内容は夢を叶えるのに困難な状況にある青年が仲間と協力し神様に力を貸りて夢へと向かっていくというものでした。今の僕たちの状況に近い部分も多く、僕たちにとって大切な事を教えて頂きました。ガネーシャから学んだことは自分が大変な状況に立たされている時に、いかに自分の弱みが向かないことをするのか。必要だとわかっていても、気持ちがついて来ずに行動に物せない時に、その一歩を勇気を出してふみ出すことが夢へ近づく一歩なのだと思えました。苦しいことや辛いことが起きた時も、自分は運が良いのだと、考え方を工夫することで、そういった状況からでしか学べないことを自分の力にすることが出来るのだと思いました。

(2年 K君)